

UNITE
FOR
GOOD

2025-26年度 国際ロータリー会長メッセージ
『よいことのために手を取りあおう』
RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

川崎北ロータリークラブ会長方針
『川崎北ロータリークラブ会員である自覚を持ち、
当クラブを継続性のあるクラブへ』
会長 谷口一成

Rotary  川崎北ロータリークラブ会報

会長 谷口一成 幹事 松山直樹 会報委員長 大塚正一
事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com
URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/ 例会：毎週水曜日 12：30 二子玉川エクセルホテル東急

第3129例会 令和8年4月1日(水)
(本年度第29回) 横浜あざみ RC(第1601回) との合同例会

点 鐘

谷口一成 会長

司会と斉唱

帯谷昌充 会場監督

河内辰夫 ソングリーダー

「君が代」並びに「奉仕の理想」

出席報告

会員数 38 名	出席 22 名	欠席 16 名
(対象外 1 名)		出席率 59.46%

前々回訂正	欠席 16 名	MAKE UP 5 名
(対象外 1 名)		訂正出席率 73.68%

お客様紹介

谷口一成 会長

神奈川東 RC 地区副幹事 角野弘幸様
神奈川東 RC クラブ理事・青少年奉仕委員長 河邊拓巳様
川崎中原 RC 小林正樹様
横浜あざみ RC 会長 坂口米子様
横浜あざみ RC 幹事 境真樹様
横浜あざみ RC 会長エレクト 磯野共余様
横浜あざみ RC 一樂祥子様
横浜あざみ RC 遠藤ふき子様
横浜あざみ RC 小野邊薫様
横浜あざみ RC 森節子様
横浜あざみ RC 事務局 古畑佳子様
クラーク記念国際高等学校横浜青葉台キャンパス教員
矢島翔太様
クラーク記念国際高等学校横浜青葉台キャンパス教員
藤原雄希様
クラーク記念国際高等学校横浜青葉台キャンパス IAC
五十島志穂様、男全聖子様、三好杏奈様、
室谷陽菜様、信濃希咲様、大西碧乙様、大沼桂愛様、
小山結愛様、斎藤美沙希様、山田絢心様

ご挨拶

横浜あざみ RC 会長 坂口米子様



今日は川崎北さんとの合同例会でクラブのメンバーと共に参りました。よろしくお願いたします。クラークの国内研修報告を楽しみにしております。宣伝をさせていただきます。わがクラブは4月28日に青葉台フィリアホールで14回目のチャリティーコンサートをを行います。チケットについて、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

会長報告

谷口一成 会長

本日、4月の定例理事会が開かれましたので、その議題について説明させていただきます。当クラブ推薦の庄山桃子様がグローバル奨学金受給者となり、カウンセラー大西陽子君に依頼いたしました。奨学金用の通帳、その他の準備、それと連絡先等で、これから6月末までにすべての登録を終わらせないといいけませんので、よろしくお願いいたします。

川崎北 YOKOHAMA ロータリー衛星クラブ設立に伴い、川崎北 RC の定款・細則の変更の準備に向かっております。これから理事会を通しまして、5月の末までに皆さんのご承認をいただいて、臨時総会を開きます。

来週15日の例会後はクラブ協議会があります。22日の例会後は第1回衛星クラブ協議会があります。

幹事報告

松山直樹 幹事

- 地区からの来信
 - 第5回クラブサポートミーティング開催のご案内が届いております。
4月5日(日) 19:00~20:00 オンライン Zoom
※谷口会長・帯谷委員、ご参加願いたします。
 - ロータリアンマップ用 例会風景写真提供のお願いが届いております。提出期限：4月10日
 - 大塚ガバナーより、地区運営や所属クラブの活動を通して得られた情報、感じたことの中から、クラブ活動や運営にも参考になりそうな情報を For your information としてご提供頂きました。下記3通受領
その1<各クラブでの RC 定款・細則の見直しにあたり>
その2<『ロータリーの基本知識』のご紹介>
その3<『クラブ・地区支援リソース集』活用していますか?>
- 他クラブ例会臨時変更
 - 川崎高津 RC
4月2日⇒4日(土) 移動例会「献血活動」溝の口駅前
4月16日⇒17日(金) 4クラブ合同セミナー
 - 川崎大師 RC
4月15日(水) 事務局例会 Zoom 併用
4月22日(水)、29日(水) 休会
 - 横浜あざみ RC
4月29日⇒28日(火) 移動例会 横浜市青葉区文化センターフィリアホール
12:00 点鐘 14:30~「希望の風」支援チャリティーコンサート

●川崎百合丘 RC

4月28日(火) ホテルモリノ新百合ヶ丘ひだまりのレストラン 点鐘 12:30

1. 例会等のご案内

4月8日(水) オープン例会 卓話：川崎市長 福田紀彦様
例会前 11:15 ~被選理事会

お知らせ 神奈川県東 RC 角野弘幸 様、河邊拓巳 様

今日お邪魔しましたのは当クラブの50周年の記念式典が5月の22日に横浜ベイシェラトンで開催される案内のためです。すでにガバナーはじめ、10人以上のご出席をいただくことになっております。出席したいという方いらっしゃいましたら、私の方にお声がけをいただくか、あるいは後で峯岸雅宏君にお伝えいただいても構いません。ぜひ多くの方々のご出席をお待ちしております。よろしく願いいたします。ありがとうございました。

お祝い 峯岸雅宏 親睦委員長

4月祝事：おめでとうございます！

● 会員誕生日

小林政男 会員、大西陽子 会員、石坂想 会員

● 配偶者誕生日

峯岸亜矢 様、土田直子 様

● 結婚記念日

小林政男 会員、三木守 会員、帯谷昌充 会員

● 入会記念日

重田洋一 会員、横山芳春 会員、峯岸雅宏 会員、
野口隆一 会員、清川大輔 会員

インターアクト国内研修の報告



矢島翔太 様

クラーク記念国際高校横浜のキャンパス長をさせていただきます、矢島翔太と申します。4月1日からです。

クラークは探求活動にすぐく力を入れております。予測不可能な時代に、自分で問いを持って、解決する力を養うということ、これは社会に求められている力だということをお大切に、そういった活動に力を入れております。これはインターアクトクラブの活動に関しても、そういったところに力をつけていただきたいとともに、地域貢献、地域との交流も非常に重要視したいと私も思っています。変わらぬご支援、ご協力をいただけたらと思っております。何卒よろしく願い致します。ありがとうございました。

(あともうお一方、インターアクトの担当顧問をやっていたらっしゃいました藤原様、ご紹介だけさせていただきます。)

田中悠衣香 様



本来であれば対面で参加する予定でしたが、体調不良により録画だけの参加になってしまい、大変申し訳ございません。

今回の2泊3日の鹿児島研修旅行では、歴史、文化、自然を幅広く学ぶことができました。

1日目は、羽田空港で集合し、鹿児島空港へと出発しました。知覧特攻平和会館を見学しました。視聴覚室で館長様のお話を聞きながら映像を見たあと、各自で館内を回りました。ここでは改めて戦争の歴史や特攻隊の人々の思いについて学び、平和の大切さを考えるきっかけとなりました。さらに少し下った場所にある武家屋敷庭園群を探索し、当時の暮らしや日本の伝統的な建築について知ることができました。夕食は2日目に一緒に行動する他校の生徒さんと一緒に食べ、親睦を深めるいい機会となりました。

2日目は、ずっと楽しみにしていた鹿児島島の区間別行動 B&S プログラムを行いました。現地の大学生の方が2人ついてきてくれて、地元の人ならではの視点で鹿児島島の魅力を教えていただいて、とても貴重な体験となりました。私の班では、まず鹿児島中央駅から出発し、仙巖園へと向かいました。鹿児島と東京では、電車の乗り方や形などが少し違って、とても面白い発見がたくさんありました。仙巖園に到着してまず最初に見えたのは、駅のホームから見えた大きな桜の木でした。とても開けた場所にあり、迫力に圧倒され、鹿児島に来たことをとても強く実感しました。仙巖園ではまず周りを少し散歩し、最初に見えたのは反射炉跡でした。江戸時代の終わりに島津斉彬という大名が西洋の技術を取り入れ、作ったものだそうです。反射炉とは、鉄を溶かして大砲を作るための設備です。日本の近代化はこのような努力を積み重ねて成り立ったのだと感じました。

次に、私たちは磯御殿という、当時、島津家が別邸として使っていた場所を観光しました。ここでは、薩摩藩の歴史や当時の様子などが解説されており、外国の方が訪れることも多いため、西洋の椅子や机などが置かれていたり、鹿児島を一望できる休憩スペースなどもあり、鹿児島のみならず、訪れた人をもてなす工夫がされていると感じました。

その後、すぐ近くにある施設で「射的」の体験をしました。射的は室町時代から戦国時代にかけて、武士の嗜みとして盛んに行われていた遊戯で、実際に私も体験して1度だけの的に当てることができました。景品として、仙巖園限定の記念スタンプ帳をもらうことができました。少し休憩をするために、鹿児島名物のじゃんぼ餅を食べました。じゃんぼ餅のことは同じ班の鹿児島県出身の子から初めて聞き、じゃんぼという名前から大きいものだと思っていたのですが、出てきたものは一口サイズの丸いお餅で、お茶がついていて、食べやすいお餅でした。醤油や砂糖、味噌などを使っているらしいのですが、似たようなみたらしとは少し違い、香ばしくて美味しいじゃんぼ餅を食べることができました。

その後は路面電車に乗って天文館へ向かいました。路面電車に乗ったことがなかったので、とても貴重な体験をしながら、同じ班の子たちと楽しく移動することができました。天文館に着いて最初にしろくまを食べに行きました。鹿児島の名物のしろくまは、オリエンテーションが終わってからずっと「食べたいね」と班の

人たちと話していたので、とても楽しみでした。今回はしろくまで一番有名な天文館むじゃきという店で食べましたが、かき氷は大きすぎて、シェアする形で食べました。とても美味しかったのですが、あまりにも大きかったので、食べるのに少し苦労しました。

三好杏奈様

研修に参加するにあたり、2回の説明会が行われました。説明会では、2日目の午前にある自由行動、班での顔合わせや、当日のスケジュール計画を行いました。実際に顔合わせをすることで、観光等での緊張が和らぎました。ここからは、実際に鹿児島で行った研修について、1日目から順に発表します。



私たちは、鹿児島空港に到着後、南九州市にあるレストランで食事をとり、知覧特攻平和会館へ向かいました。知覧特攻平和会館では、実際に使われていた戦闘機や資料が展示されており、私たちと同じ年代の若い兵士たちが出撃していたということを強く感じました。また、兵士たちが出撃の前に書いた遺書や家族への手紙もあり、当時の命の重みについても少し考えさせられ、特に印象に残りました。この後、武家屋敷庭園へ移動しました。日本ならではの静かな美しさが表現されており、庭や石などの自然を活用した、当時の美の感覚や、落ち着いた街並みから平和な日常を感じることができました。夕食は鹿児島市内にあるホテルの宴会場でいただきました。食事が終わった頃、ロータリークラブの方から研修の実施日である12月の誕生日の生徒に向けて、サプライズで大きなケーキをいただきました。生徒たちはとても喜んでおり、印象に残る出来事となりました。ありがとうございます。1日目は、戦争の過酷さから穏やかに感じられる平和の日常まで、幅広い学びを得ることができました。

2日目の午前中は、班ごとの自由行動になります。事前に計画したスケジュールや、現地の大学生の方が案内してくれるプログラムになっています。まず、集合場所である鹿児島中央駅から徒歩で城山展望台へ向かいました。道中では、街並みや人々の様子を見ながら、鹿児島を体感し、大学生の方から推し進める分野や地域について教えていただきました。山道を登って到着した展望台からは、桜島や美しい街並みを一望することができました。坂道を歩いたあとに飲んだ水はとても美味しく印象に残っています。次に、鹿児島県立博物館へ向かいました。ここでは、鹿児島の自然・野生生物、地質や災害について幅広く学ぶことができました。自然・野生生物の展示では、地域ごとの環境の違いや、海、川、山、島といった多様な環境に生息する生物について理解を深めることができました。石や火山の展示では、化石や鉱物、桜島の地形の歴史、砂の違いなどについて学びました。初めての博物館見学でしたが、博物館の展示を見るだけでなく、触れたり、匂いを感じたりできることや、鏡を使って、葉の裏の模様まで観察できる部分があり、興味深くと感じました。

昼食は、鹿児島名物である黒豚のどんかつ定食に加えて、黒豚のメンチカツやコロッケなどでした。量が多いので、あらかじめ班の子と、「半分にしよう」と言ってホテルで食べました。とても美味しかったです。初めて食べるものがとても多くて、脂ののった黒豚がとても美味しく、鹿児島の食の魅力を感じることができました。その後、集合場所である「いおワールドかごしま水族館」へ向かいました。ここではジンベエザメを見ることができ、日本でも限られた水族館でしか見られないため、とても貴重な体験となりました。また、バックヤードツアーにも参加し、水槽を美しく見せる工夫や、新しくきた魚が環境に慣れるための予備水槽について教えていただきました。説明を聞いたあとでは、水槽をこれまでと違った視点で見ることができ、興味が深まりました。見

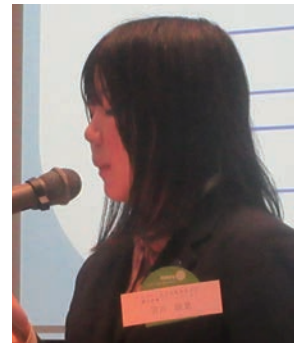
学後はお土産を購入し、西郷南洲顕彰館へ向かいました。入り口には西郷隆盛の大きな肖像画があり、印象に残っています。館内では西郷隆盛を中心とした明治維新について、ジオラマ模型でわかりやすく展示されており、人物の表情や背景まで細かく表現されていました。文字だけではわからない部分も視覚的に理解することができ、個人的にすごく理解が深まりました。その後、ホテルに戻り、夕食後には班ごとに成果発表を行いました。その発表を通して、自分たちとは違う視点や体験について知ることができました。

最終日の3日目は、船で桜島へ向かい、火山バスツアーに参加しました。桜島ビジターセンターでは、桜島の誕生やこれまでの噴火の歴史、噴火による地形の変化について模型を使って学びました。現在も桜島の噴火活動は続いており、平均すると1日に1回ほどは噴火をしているそうです。そのため、防災対策や正確な観測の重要性についても理解することができました。その後、公園を散策し、昼食を黒酢ガーデン壺畑という場所でさせていただきました。ここでは200年以上の歴史のある、地元の野菜を使った料理が提供されており、ポン酢などを使って自分好みに味を調節することができました。昼食後は、西郷どん村へ向かいました。足湯に入りながらゆっくり過ごすことができ、最終日にふさわしい落ち着いた時間を過ごすことができ、すごく楽しかったです。今回の研修を通して、鹿児島の地理だけでなく、平和の大切さや自然との共存について深く学ぶことができました。今回は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

室谷陽菜様

前の2人と少しかぶるところがあると思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

まずはじめに、川崎での2回の決起集会のお話をします。決起集会では、内容や目的を再確認し、研修中に行動を共にする他校の生徒と仲良くなることができ、安心して研修に参加することができました。特に2日目の班行動で訪れる場所について、どんなものが美味しいのか、どんな景色が見られるのかをみんなで調べる中で、お互いの好きなものを共有することができ、とても有意義な時間となりました。決起集会では、鹿児島をただの旅行にせず、平和や自然について多くを学び、また、学んだことや感じたことを各学校の仲間に伝えることを誓いました。それでは、研修の3日間を振り返るとともに、私が実際に感じたことや学んだことをお話しさせていただきます。



まずは、1日目からです。1日目は、レストイン武家屋敷で昼食をとったあと、知覧特攻平和会館を訪れました。訪問前にバスの中で映像を視聴し、その後、スタッフの方のお話を伺ってから館内を見学しました。展示を通して、特攻に向かった若い方々一人ひとりの人生や思いを知ることができました。命を捨てて戦うという選択をせざるを得なかった時代があったことへの驚きや悲しさ、そしてその状況の中で生きた方々への尊敬の気持ちなど、リアルな遺品や遺書から隊員の思いに触れ、一言では言い表せないほど多くのことが感じられました。私はこれまで、原爆ドームを見たときや、歴史の授業、書籍などを通して、戦争に対して恐怖やなぜという疑問を抱くことが多くありました。しかし、実際に戦争を経験したことがないため、本当の意味で深く向き合えていなかったと感じています。だからこそ、今回の見学は私にとって研修の中でも特に印象に残るものとなり、国際平和について身近に考える大きなきっかけとなりました。夜はホテルで夕食をとり、翌日の班行動を共にするインターアクターの方々と交流しました。

2日目は、現地の大学生、インターアクター、ロータリーの方々とグループを組み、自由行動を行いました。私たちのグループは、歴史と自然をテーマに、実際に現地を訪れながら鹿児島について学ぶことを目的として行動しました。当日は現地大学生の方が鹿児島のおすすめスポットや名産品を丁寧に教えてくださり、とても充実した時間を過ごすことができました。また、鹿児島について教えていただくだけでなく、関東についても興味を持って質問をしてくださり、地域の違いについて楽しく会話をすることができました。お別れが少し寂しくなるほど、現地の学生の方々と楽しい時間を過ごすことができ、とても嬉しかったです。

街を散策して、印象に残っているものや美味しかったものを紹介します。まず、特に印象に残っているのは、初めて乗った路面電車です。普段乗る機会がないため、とても新鮮で移動時間を楽しむことができました。次に、班行動で食べたものを紹介します。スライドの左から、パスタ、チーズ入りのさつま揚げ、しろくまかき氷です。どれも鹿児島で有名なものなので、事前の調べ学習の段階から班全員が注目していました。特に「かすたどん」はお土産としても人気で、家族に買って帰ると、とても喜んでもらえました。午後はかごしま水族館を訪れ、バックヤードツアーに参加しました。普段は見ることのできない場所から水槽を見たり、生き物が展示されるまでの過程を知ることができ、とても貴重な体験となりました。自然を見るだけでなく、支えている人の視点を見ることができたことも大きな学びです。夜はホテルで夕食をとり、班のメンバーとさらに交流を深めることができました。

3日目はフェリーで桜島へ向かいました。フェリーから見た桜島は写真とは違い、迫力があり、とても美しく、自然の大きさを実感しました。桜島ビジターセンターでは、火山とともに生きる地域の暮らしについて学びました。それまで私は、火山があることで生活が大変なのではないか、危険なのではないかという印象を持っていました。しかし、実際には、確かに困難もある一方で、野菜や果実、温泉、産業など火山による恵みも多くあることを知りました。ニュースや教科書ではあまり知ることのできない桜島での暮らしの魅力を学ぶことができ、とても興味深く感じました。そして、実際に訪れてみないとわからない地域の良さや感動があることを学びました。その後は観光地を巡り、足湯や食事、桜島の猫との触れ合い、お土産選びなど、旅行最後の時間も楽しみながら過ごしました。今回の国内研修を通して、鹿児島県の歴史や平和、自然について楽しく充実した学びを得ることができました。特に知覧特攻平和会館で得た衝撃や、現地の方々の温かさはこれからも忘れることがないと思います。また、毎日おいしい食事をいただいたり、温泉に入ったり、様々な場所を訪れて学ぶなど、普段の生活ではなかなかできない貴重な経験を数多くすることができました。ひとつひとつがとても印象に残る大切な時間です。この研修で感じたことや得た学びを、国際平和協力のための活動や自分自身の成長につなげ、これからは自分の言葉で周りにも伝えていきたいと思っています。以上で、インターアクト国内研修の成果発表を終わります。ご清聴ありがとうございます。

ニコニコレポート

加瀬健史 副会場監督

神奈川東RC 角野弘幸様、河邊拓巳様

川崎北 RC の皆様にはいつもお世話になっております。本日は当クラブ 50 周年記念式典のご案内に参りました。よろしくお願いたします。

横浜あざみRC会員一同様

日頃よりクラーク記念国際高等学校青葉台キャンパスのインターアクト活動では、皆様大変お世話様になり、ありがとうございます。本日は、この合同例会にて国内研修報告をいただけますことに感謝致します。これからもよろしくお願致します！

川崎中原RC 小林正樹様

松波様、いつもいつもお世話になります。健康一番でご活躍くださいネ。柳澤先生有難うございます。この度は長男故小林寛の葬儀に貴クラブの皆様より多くの温かなご厚情を賜わり心より厚く御礼を申し上げます。感謝。

谷口一成 会長、クルーズ由美子 副会長、松山直樹 幹事

本日 (4/1) は一般的に新年度のスタートです。桜も咲き 30 階からの春らしい景色のはずでしたが、あいにく雨になってしまいました。しかし、本日は横浜あざみ RC さんとの合同例会で、クラーク記念国際高等学校青葉台キャンパスインターアクトクラブの皆さんとにぎやかな例会です。雨を吹き飛ばすようなエネルギーな例会をお楽しみください。

大塚正一 君

本日はインターアクトの皆様のお話を楽しみにしております。

武田信平 君

28 日フロンターレは、怪我人が多く苦しい台所事情が続く中、敵地にて町田ゼルビアと戦いました。前節、フロンターレはマリノスに大敗を喫しましたが、この 1 週間でどれだけ改善ができたのかが見所です。前半は押されながらも頑張っていたのですが、41 分とうとうゴールをこじ開けられてしまいました。気を取り直して臨んだ後半 14 分、エリソンのシュートで待望の同点ゴールが生まれます。33 分相手の退場で優位に立ったフロンターレは押しに押しませんが追加点はならず終了。PK 戦に突入しましたが、失敗が続き敗退、勝点 1 に留まりました。

親睦委員会 横山芳春 君、齊木貴 君、三木守 君、小川貴之 君、大西陽子 君、松波登 君

クラーク記念国際高等学校の皆様、本日はようこそお越しくださいました。卓話、楽しみにしています！

SAA 帯谷昌充 君、菅沼舜 君、加瀬健史 君

本日も皆様よろしくお願致します。

今後の予定

4月15日 世界初のQ & Aサイト「OK ウェイブ」製作者で同社創業者 兼元 謙仁 様「題目確認中」

4月22日 国土交通省気象庁次長 小林 豊 様「気象とデジタル社会・経済」